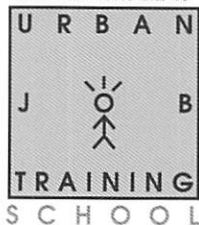
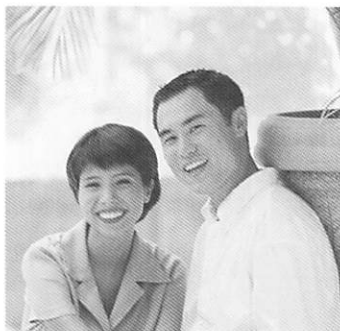


自分を創り、自分を磨く。



リストラが何だ!!
自分に力をつける為に、社会と戦っていく為に、
「アーバンジョブトレーニングスクール」は
立ち上がりました。
自分を磨く事、貴方の未来にチャンスをつくる役目をします。



アーバンジョブトレーニングスクール

メンズセンスアップ

営業スキルアップ

新社会人スキルアップ

ネットビジネス

セールススキル

販売養成セミナー

個性心理学(動物占い)

助成金活用セミナー

コミュニケーション中国語会話

まつ毛パーマ

メイクアップ

アロマテラピー

ネイルアート

子供英語

※上記以外の講座以外にも各種講座があります。



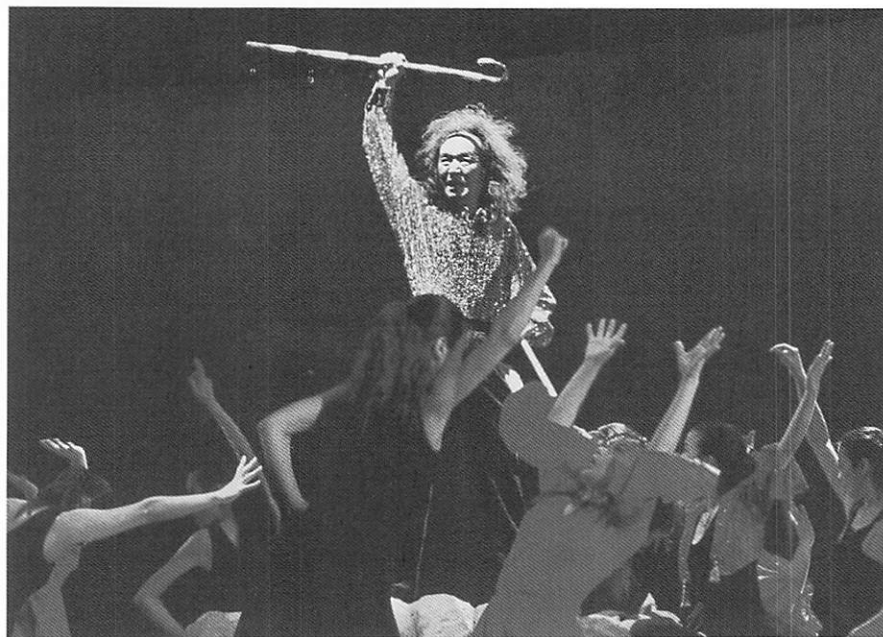
成功の鍵がここに。

お問合せ先 ☎ 0120-621-292

まずは、資料ご請求下さい。

アーバンジョブトレーニングスクール

京都市中京区壬生森町56サンプロスビル2F
TEL:075-813-5420 FAX:075-813-5421
(阪急電車西院駅へ徒歩7分)



舞踊家

KYOTIAN I.D.

EL・POKA岡崎

キョーティアンアイディ

El p o k a O k a z a k i

東京生まれ、58歳。子供の頃から日本舞踊、タップダンス、クラシックバレエ、ミュージカルなどを経験。アントニオ・ガティスに魅せられフラメンコの世界に没入。ホセ・ミゲル、パコ・フェルナンデス、マノレテ、エル・トレオ、エル・ファルコなどの巨匠に師事。フラメンコとは…

スペイン・アンダルシア地方のジブシーの間で伝承されている舞踊だが、その発祥はインドで、中東、アフリカ北部、ジブラルタル海峡を経てスペインに根づいたという説もある。手を叩き、地を踏みながらの情熱的な悲しみや喜びの表現は人々の心を捉えてやまない

魂の叫びよ、届け！人生を生々しく映し出すフラメンコ



インドから西へ伝わったのがフラメンコ。それと同時に東へ伝わり、日本に定着したのが能だとか



「酒呑童子」では真っ赤なマントで、時には闘牛士のマント、時には血しぶきを演出。豊かな表現力に驚く



エル・ポカ岡崎氏演じるこのフラメンコ版を観てはじめて「酒呑童子」の話の内容を理解した人もいたという

エル・ポカ岡崎氏は浅草を遊び場として育った生粋の江戸っ子。子供の頃からあらゆる分野の舞踊を体験した後の、20歳の頃、スペインから来日したフラメンコダンサーに出会って以来、フラメンコ世界にのめり込み、人生のほとんどをフラメンコに賭けるようになったという。「もともとフラメンコはアンダルシア地方のジブシーたちの踊りです。ジブシーたちが移動中に困った状況に陥った時、行き場のない心の叫びを足を踏みならしたり手を叩いたりして地の神に届けようとしたのが始まりなんです。よく子供がどうにもならない状況になったら地団駄を踏むでしょ？ フラメンコにはあれと共通した魂の叫びがある。その表現に特別な体格や体形などは必要ありません。フラメンコはもっと生や性に密着したもなんです。3歳には3歳の、70歳には70歳のフラメンコがあり、その人の今の姿を、生きているその瞬間を表現することができるもなんです。フラメンコこそ自分が求めていたものだったんでしょうね。」

その人だからこそできるフラメンコを…京都に拠点を置いて30年になる岡崎氏は今年の9月、ひとつの挑戦を行った。祇園甲部歌舞練場での公演だ。演目は大江山の伝説である「酒呑童子」。こん棒をステッキに、衣をマントに変更するという多少のアレンジを加えたものの、日本の古典芸能とスペインのフラメンコが奇妙な符号の一致を繰り返しながら舞台はクライマックスへと進んでゆく。「今回の古典舞台では、私自身ドゥエンデを間近に体験することができました。ドゥエンデとは西洋・スペインの魔物のようなもので、踊り手・歌い手・ギタリスト・観客が一体となった時に突然現れるトランス状態のようなものです。これが呼び出せれば、そのフラメンコは本物だと言われています。今、フラメンコの世界でドゥエンデを呼び得るのはスペイン人の次に日本人だと言われています。祇園甲部歌舞練場での「酒呑童子」でドゥエンデを感じることができたのも、東洋と西洋の芸術・文化が長い時を経て、不思議な融合を果たした結果だと思えます。今度はこれをぜひスペインで再演してみたい。フラメンコで地の神に祈りを捧げるスペインのジブシー、八百万の神に舞を奉納する日本人。岡崎氏は、この不思議な符号の一致を舞台で表現した。そして、国籍や世代を超えて、彼のフラメンコを体験する人々の魂を鷲掴みにしている。

Information 岡崎氏からフラメンコを習いたいなら…
フラメンコスタジオ
EL・POKA岡崎 フラメンコスタジオ
京都市下京区河原町五条南西角 昭栄ビルB1F
TEL.075-352-6278 http://www.elpoka.co.jp/